

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	公共施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	村道吹張北川原線道路舗装工事〈その他〉	昭和村	14,450,400	8,691,000	

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	村道吹張北川原線道路舗装工事(その他)		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		昭和村		
交付金事業実施場所		昭和村大字系井地内		
交付金事業の概要		アスファルト舗装工 L=420.0m A=2855.1m ² (交付対象工事 アスファルト舗装工 L=303.0m A=2029.6m ²)		
総事業費	14,450,400	交付金充当額	8,691,000	
		うち文部科学省分 うち経済産業省分	8,691,000	
交付金事業の成果目標		本路線は周辺施設へ向かう自動車の通行量が多く、舗装の劣化が多く見受けられる。地元区長から舗装補修の要望があり、生活環境改善のための舗装補修を実施する。		
交付金事業の成果指標		地域住民の生活環境改善を図るため、舗装補修を実施する。 本年度は、補修延長303m補修面積2030m ² を実施し、舗装補修実施割合70%を目標とする。 (H28舗装補修予定面積2030m ² /全体舗装補修計画面積2855m ²)		
交付金事業の成果及び評価		本交付金活用により、本年度は延長420m、面積2855.1m ² の舗装補修を実施した。 本年度整備した区間においては、ひび割れ・わだち掘れが解消され、地元区長をはじめ関係者から「要望箇所の舗装補修が完了し感謝している」と良い評価を受けた。 本路線の舗装補修は舗装補修実施割合100%を達成することができ、計画区間の舗装補修が完了したことで、地域住民の利便性と安全性を確保することができた。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等	契約の相手方	契約金額
道路工事		指名競争入札	株式会社高橋舗道	14,450,400
		計		14,450,400
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	
			該当なし	

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載